

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：産業支援課  
 担当名：技術支援担当  
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P18	社会課題解決型新技術・新製品開発支援事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	令和 2年度～ 令和 6年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	11 1101	稼げる力の向上 新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-5	
1 事業概要	県内中小企業が優れた技術力を活かして行う、環境配慮、社会貢献など社会全体で取り組むべき課題の解決に資する技術・製品開発に対する助成。  (1) 社会課題解決型 新技術・新製品開発支援事業 36,961千円			5 事業説明 (1) 事業内容 県内中小企業が行う、社会全体で取り組むべき課題の解決に資する技術・製品開発に対して、費用の一部を助成する。  (2) 事業計画 書類及びプレゼンテーション審査を実施し、採択企業を決定する。 <b>【社会課題解決型 新技術・新製品開発支援事業】</b> ア 一般型 3件程度 (補助上限 7,500千円/件、補助率1/2以内) イ 小規模型 4件程度 (補助上限 3,000千円/件、補助率2/3以内)  (3) 事業効果 県内中小企業がその技術を活かして環境配慮、社会貢献などに取り組むことで、社会課題の解決と企業の成長の両立を図る。 県内産業の技術力・競争力が底上げされることで、地域経済の活性化につながる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 商工団体、金融機関、(公財)埼玉県産業振興公社等と連携して事業を実施。  (5) その他 (昨年度からの変更点) 一般型および小規模型の採択予定数を変更。 コロナ対策特別枠の削減						
2 事業主体及び負担区分	(県1/2及び2/3) 事業者1/2及び1/3									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	36,961							36,961	△43,071	
前年額	80,032	80,032						0		

## 事業内訳書

事業名	社会課題解決型新技術・新製品開発支援事業		
単位事業名	社会課題解決型新技術・新製品開発支援事業	予算額	36,961千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	560	0	審査会委員謝金 40,000×7人×2日
旅費	129	0	普通旅費 1,500円×2人×43回
需用費	240	108	審査会委員昼食代 2,000円×8人×2日 成果発表会パネル代 3,000円×16社 成果発表会事務用品 60,000円 成果普及資料印刷代 100円×1,000部
役務費	440	0	募集案内チラシ郵送料 1,000円×220箇所×2回
使用料及び賃借料	300	200	審査会会場借上料 25,000円×2日 説明会会場借上料 25,000円×2日 成果発表会備品リース代 200,000円
負担金、補助及び交付金	35,292	△10,458	成果発表会出展料 99,000円×8小間 一般型4件程度 7,500,000円×3件 小規模型5件程度 3,000,000円×4件
合計	36,961	△10,150	